

2021年 推薦語学研修報告書

◆参加者情報

派遣先大学	The University of British Columbia
実施期間	9.Aug.2021~3.Sep.2021 (4Weeks)

◆参加理由

Q. 参加しようと思った理由を具体的に教えてください。
英語の語学力向上のため。
Q. 応募先を選んだ基準は何ですか？
説明会時のプログラム内容がよかったから。

◆クラス分け、オリエンテーション、課外活動について

Q. クラス分けの方法について	スピーキングと文法のテスト	Q. ご自身のレベルはどのくらい？	初級
Q. クラスの人数は？	15人以下	Q. ご自身のクラスの日本人の割合は？	初級
Q. クラスメイトの国籍をわかる範囲で	日本		
Q. オリエンテーションの内容を具体的に教えてください。	マイページの使い方などの紹介、挨拶、スチューデントアシスタントの催し物の紹介などの後、クラスに分かれ簡単な自己紹介を行った。		

◆現地学生・クラスメイトとのコミュニケーションについて

Q. 現地の学生との交流タイムはありましたか？
授業時にはグループに参加してくれて、一緒に意見を交換し合った。授業外では、様々な交流できる催し物を開催してくれた。
Q. クラスメイトとのコミュニケーションは取れていましたか？
授業ごとにグループが何度も変わり、全員とまんべんなく話すことができた。

◆授業・学習内容について

Q.スケジュールを具体的に教えてください。	
午前 8 時から 10 時 15 分まで zoom によるリアルタイム授業、午後はスチューデントアシスタントによる催し物が開かれた。	
Q.授業ではどのような教材を使用しましたか？	Q.宿題の量はどのくらいでしたか？
先生が作成したものが中心だった。	3 日に 1 度程度
Q.授業内容はどのようでしたか？具体的に教えてください。	
会話が主に中心。週ごとに、テーマに沿って会話をしたり、用意された会話文を音読しあったり、文法の確認などが行われた。	
Q.発話時間はどのくらいありましたか？	
毎日 2 時間以上	
Q.興味深く参加出来た授業について教えてください。	
「グローバルシティズン」というテーマが印象深かった。スチューデントアシスタントも加わって話し合い、様々な考えを学ぶことができた。	
Q.あなたが最も楽しかった事・充実したことは何ですか？	
スチューデントアシスタントがほぼ毎日催し物を開催してくれた。他クラスの人たちとも交流でき、良い刺激になった。	
Q.あなたが最も大変だった事・困った事はどんな事ですか？	
当たり前ではあるが、メールやマイページなども全て英語で書かれているので、わからないときなどは少し不安になった。	

◆学習システム及び期間について

Q.期間については、どのように感じましたか？
ちょうどよかった。
Q.リアルタイムの設定時間はどうでしたか？
ちょうどよかった,授業時間はちょうどよかった。

◆今後の課題とプログラム参加後の自己評価について

Q.参加し伸びたと思う点は何ですか？
英語を話すことに抵抗感が薄れてきたこと。今までは英語が伝わらないことへの恐怖感で英語を話すことが苦手であったが、4週間、グループでの話し合いや先生、スチューデントアシスタントと話すことで、少しずつ英語になれていくことができた。
Q.今回参加し一番学んだことは何ですか？
先生が「文法などが違ってても会話では伝わるから大丈夫」と言ってくれたおかげで、積極的に会話に参加することができた。そうしていくうちに、英語の知識なども増え、改めて積極的に話していくことの大切さを感じた。
Q.直面した問題は何ですか？
語彙力や英語の知識などが不足しており、自分の伝えたいことが相手に伝わらないときがあった。
Q.今後の課題は見つかりましたか？それを具体的に教えてください。
英語の語彙力を上げたり、文法などの知識を増やす必要を感じた。また、ネイティブの人の話す英語をもっと上手に聞き取るために、リスニングの練習もする必要を感じた。
Q.参加するにあたり、事前に準備すべきこと感じたことは何ですか？
研修前に語彙や文法などをもっと勉強しておくこと、より英語の会話をスムーズに行うことができたと思う。
Q.参加してよかったと思う事は何ですか？
普段英語だけで意見を交わすことがないので、スピーキング力を上げることができた。また、ネイティブの人や英語が得意な人と接し、刺激を受けたり、自分の語学力のなさを痛感したりすることで、英語を勉強するモチベーションにもつながった。

◆その他

Q.派遣先校からの参加前情報は十分でしたか？
マイページの使い方を教えてほしい。
Q.これから参加する学生へのアドバイス
クラス分けテストや研修を始める前にできるだけ英語の知識や語彙、リスニング力などを高めておくと、もっと学ぶことができると思う。

2021年 推薦語学研修報告書

◆参加者情報

派遣先大学	The University of British Columbia
実施期間	9.Aug.2021~3.Sep.2021 (4Weeks)

◆参加理由

Q. 参加しようと思った理由を具体的に教えてください。
英語のスピーキング能力の向上のため。
Q. 応募先を選んだ基準は何ですか？
参加した大学にもともと興味があったから。

◆クラス分け、オリエンテーション、課外活動について

Q. クラス分けの方法について	事前に簡単なテストを受けた。	Q. ご自身のレベルはどのくらい？	わからない(クラス分けがない)
Q. クラスの人数は？	15人以下	Q. ご自身のクラスの日本人の割合は？	わからない(クラス分けがない)
Q. クラスメイトの国籍をわかる範囲で	全員日本人		
Q. オリエンテーションの内容を具体的に教えてください。			
ZOOMの入り方や研修先のシステムの使い方についてレクチャーの後、参加者の簡単な自己紹介を行った。			

◆現地学生・クラスメイトとのコミュニケーションについて

Q. 現地の学生との交流タイムはありましたか？
グループに分かれて話し合うときにカナダについて質問したり、意見交換をした。
Q. クラスメイトとのコミュニケーションは取れていましたか？
グループワークでたくさん話をする機会があり仲良くなった。

◆授業・学習内容について

Q.スケジュールを具体的に教えてください。	
午前8時から 10 時 15 分までリアルタイム授業。	
Q.授業ではどのような教材を使用しましたか？	Q.宿題の量はどのくらいでしたか？
先生の作成した PPT が中心だった。	2 日に 1 度程度
Q.授業内容はどのようでしたか？具体的に教えてください。	
主にディスカッションと発音の練習を行い、グループに分かれてクラスメイトと話したり、アシスタントの現地の学生と意見交換をした。	
Q.発話時間はどのくらいありましたか？	
毎日 1 時間以上	
Q.興味深く参加出来た授業について教えてください。	
カナダのことについて先生や地元の学生に聞くこと。さらにカナダを知るきっかけになった。	
Q.あなたが最も楽しかった事・充実したことは何ですか？	
現地の学生と学問についてだけでなく、日常生活や文化、趣味について意見交換をできて、新鮮だった。	
Q.あなたが最も大変だった事・困った事はどんな事ですか？	
自分の意見はあるのにどのように英語で表現していかかわからなかったこと。	

◆学習システム及び期間について

Q.ZOOM や学習システム(LMS)での学習はスムーズでしたか？ トラブルがありましたか？	
特になし。	
Q.期間については、どのように感じましたか？	
ちょうどよかった	
Q.リアルタイムの設定時間はどうでしたか？	
朝早いと感じた。	

◆今後の課題とプログラム参加後の自己評価について

Q.参加し伸びたと思う点は何ですか？
もともと私は英語のリーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの中でスピーキングが特に苦手だったが、今回の研修に参加し、英語を話す機会が増えたことで、前よりだいぶ英語がスムーズになるようになったと感じた。
Q.今回参加し一番学んだことは何ですか？
今回の研修で最初は自分の英語は正確でなく、英語で話すことをためらっていたが先生が間違いを恐れないでという言葉をかけてくださって、間違えてもいいから自分の感じたことを積極的に英語で話し、授業に参加しようと思ったこと。
Q.直面した問題は何ですか？
今回の研修では主にスピーキングが多く、自分の思いを英語で伝えなければいけなかった。しかし、自分の思いに合った英語の表現の仕方がわからなくて、思うように自分の考えを話すことができなかった。
Q.今後の課題は見つかりましたか？それを具体的に教えてください。
自分の考えを英語にできなかった理由として、語彙力が足りないと思い、これからは、英単語も学習したいと考えている。それと同時に学習した英単語を会話表現ではどのように使うのかも意識していきたい。
Q.参加するにあたり、事前に準備すべきこと感じたことは何ですか？
特になし。
Q.参加してよかったと思う事は何ですか？
まず第一に英語力、特にスピーキングが伸びたと感じた。さらに自分たちが日常生活の中で思っていることに対する議論もあり、日本人だけでなく、海外の人の意見を聞いたのは、新鮮で興味深かった。

◆その他

Q.これから参加する学生へのアドバイス
参加するか迷っているのなら絶対に参加するべきだと思います。さらに、英語力向上だけでなく、日本以外の地域の人と話すことで、いろいろな意見を知ることができて、視野が広がると思います。